

各種団体長・交対協合同交通安全啓発活動

9月22日（月）秋の全国交通安全運動期間に合わせ、各種団体長
鳴巣地区交通安全対策協議会の理事・評議員37名で安全啓発活動を
実施しました。

啓発することで、通行車両の運転手の交通安全意識が高まるだけではなく、自分の交通安全意識の向上を図り交通事故防止に繋がることを願っています。



第三中学校自転車マナーアップ運動

11月12日（水）北部地区交通安全対策協議会で第三中学校生徒に
自転車のマナーアップを目的に「声掛け運動」を実施しました。

寒い中でしたが、生徒はとても元気がよく、マスク越しでも相手に届くように挨拶を行ってくれました。

まだまだ寒い日が続き、凍結したりする日もありますが、交通安全により一層気を付けて登下校してほしいものです。



北部地区交対協合同 飲酒運転根絶署名簿提出

11月21日（金）北部地区交通安全対策協議会で飲酒運転根絶署名簿を提出しました。

鳴巣地区では、町内評議員さんをとおして970名の署名が集まりました。

飲酒運転による人身事故・死亡事故は全国的に減少している中ですが、出雲市では飲酒運転が後を絶たない状況にあります。飲酒運転の中には「[自分は大丈夫](#)」といった根拠のない過信や、「[自分は酒に強く酔わない](#)」といった自分勝手な誤った判断、更に常習飲酒や自らの飲酒行為をコントロールできないアルコール依存問題が指摘されています。

飲んだら乗らない！乗るなら飲まない！飲ませない！を徹底し
鳴巣地区から飲酒運転根絶を目指したいと思います。



早めのライト点灯活動

11月23日（日）R431東林木バイパス、30日（日）鳴巣いこい
広場前で「早めのライト点灯活動」を行いました。

冬の夕方は4時過ぎから周囲が薄暗くなりかける時間帯となります
通行車の約半数は無点灯です。

それでも交対協のみなさんの呼びかけで大半の車が点灯されました。
薄暗い時間帯では、早めにライトを点灯し、自分の車の存在を周囲に
アピールすることで交通事故を未然に防ぐことが大切です。

